

き そう てん がい せん り や く 奇 想 天 外 な 戦 略

これは、^{かみさま}神様への^{さんび}賛美が^{かみ}神の^{たみ}民に^{ただか}戦いへの^{しょうり}勝利を もたらしたという、
^{きゅうやくせいしよ}旧約聖書の^{れきだいしげ}歴代志下20章に ^{しょうか}書かれている、^{じっさい}実際に ^{はなし}あった お話です。

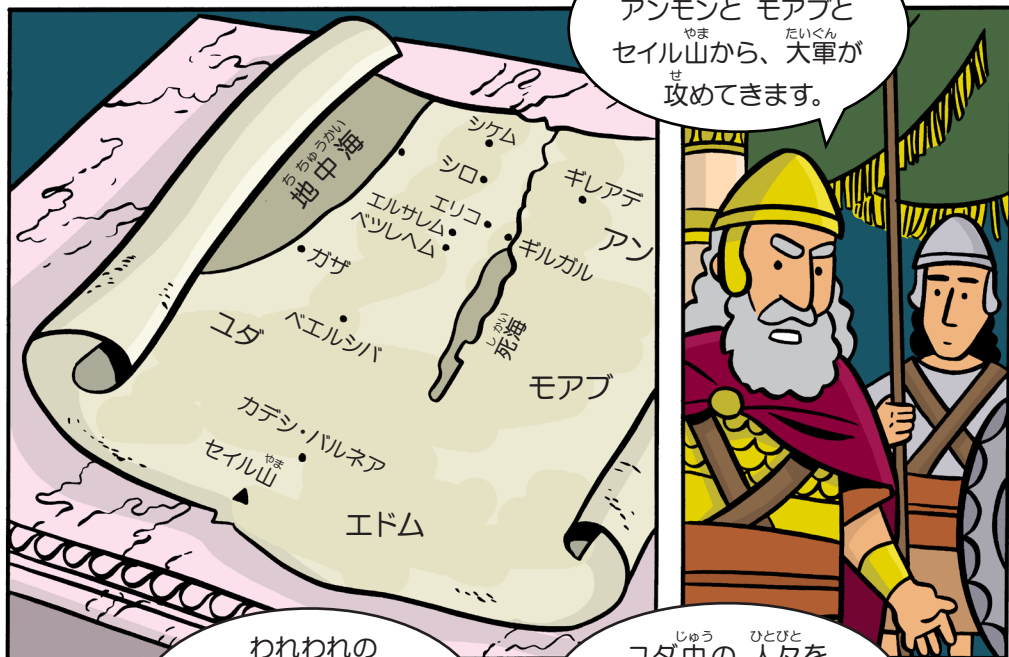
このことは、^{きげんぜん}紀元前 ^{ねん}900年ごろに ^ちユダの ^お地で 起こりました。



「わたしは ^{つね}常に ^{しゅ}主を ほめまつる。その ^{さんび}賛美は
わたしの ^{くち}口に ^た絶えない。」(口語訳聖書、詩篇 34:1)

ただか いっくく まも たたか たたか なか れきしじょう もっと
 この戦いは、一国を守るために戦われた 戦いの中でも、歴史上 もっと
 か たたか たたか ひと うた て おんがく かな もの みちび
 変わった 戦いの 一つです。歌い手と 音楽を 奏でる 者たちに 導かれた
 たたか き 戦いなんて、聞いたことは ありますか？ それが、実際に あったのです。

おうさま
 ヨシャパテ王様、
 アンモンと モアブと
 セイル山から、大軍が
 せ 攻めてきます。



われわれの
 くん ちい 軍は 小さくて、このような
 たいぐん 大軍には 手も 足も
 で 出ない。

かみ たす
 神に 助けを
 もと 求めなくては。

じゅう ひとひと
 ユダ中の 人々を
 あつ しゅ たす 集め、主の 助けを 求めて
 いの 祈らせるのだ。



おうさま とも いの ひとびと
王様と 共に 祈るため、人々が
じゅう しゅ と あつ き
ユダ中から 首都に 集まって来ました。

われわれの 先祖の 神、
主よ、あなたは 異邦人の すべての
くに おさ められます。あなたの 手には
ちから 力が あり、勢いが あって、あなたに
さか 逆らいうる 者は ありません。

たとえ 状況が 悪く
見える 時でも、もし われわれが
あなたに 祈るなら、あなたは
聞いて、助けてくださいます！

かみ
神よ、
われわれには、
このように 攻めて
く 来る 大軍に 当たる
ちから 力は ありません。

どうしたら
いいかも わからない
のです。どうか、教えて
ください！

すると、ヤハジエルという よげんしや 預言者が、
かみさま 神様からの しし 指示を よげん 預言で うと 受け取りました。



だいぐん
この 大軍のために
おそれては ならない。
おののいては
ならない。

これは
あなたがたの
たたか 戦いではなく、
しゅ 主の たたか 戦いだからで
ある。

たたか
この戦いでは、
たたか
あなたがたは 戦う
ひつよう
必要は ない。あなたがたは
た 立って、あなたがたと とも 共に
しゅうり
おられる 主の 勝利を
み
見なさい！

よげん 預言が お 終わると、ヨシャパテ王は ち 地に
さいし ひれふし、祭司たちは ひとびと 人々を しゅ 主への
さんび 賛美に みちび 導きました。



よくあさ おう けらい
翌朝、王と その家来たちは、
あることを おも
思いつきました。

うた 歌える 者たちを
あつ 集め、その者たちを
ぐん 軍の 前に
すす 進ませよ。



もの
その者たちに
しゅ 主の すばらしさを
さん ひ 賛美させよ。主の 愛と
あわれみを たたえ、
しゅ 主に 向かって
うた 歌わせるのだ！



うた て かみ
歌手たちは、神が ユダの
ひとびと やくそく
人々に 約束してくださった
しょう り まえ かみ かんしゃ
勝利を 前もって 神に 感謝
することに なっていました。

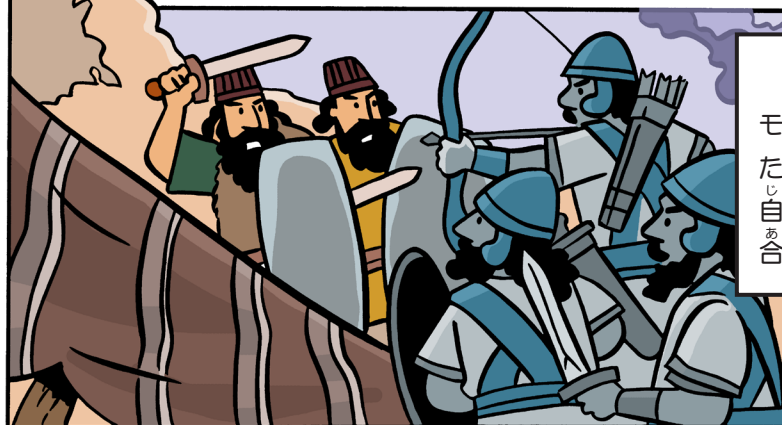


うた て うた うた うた さん び はじ かみ し しん ま へい おく
歌い手たちが 歌を 歌い、賛美し始めると、神は ご自身の 待ちぶせ兵たちを送り、
アンモンと モアブと セイル山の 軍隊に 向かわせられたので、彼らは 打ち敗れました。

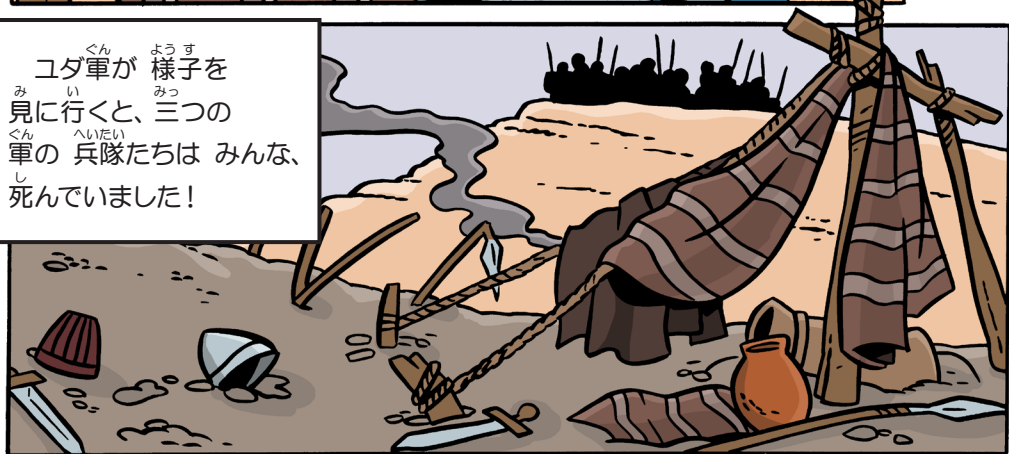
アンモンと
モアブの 軍は、
セイル山の 軍を
攻撃して 打ち
破りました。



その後 アンモンと
モアブの 軍は
たがい同士 向き直り、
自分たちを 滅ぼし
合ったのです。



ユダ軍が 様子
見に行くと、三つの
軍の 兵隊たちは みんな、
死んでいました！



かみさま
神様が してくださった あらゆる ことについて、また これから してくださると
あなたが 知っている ことについて、神様を 賛美し、感謝するなら、あなたは
かみさま しんこう あらわ かんしゃ
神様を たたえ、信仰を 表していることになります。すると、神様も、あなたの
しんこう
信仰を たたえてくださるのです。



かんしゃ もん い
「感謝しつつ、その 門に 入り、
ほめたたえつつ、その 大庭に
入れ。主に感謝し、その
な
み名を ほめまつれ。」
(口語訳聖書、詩篇 100:4)

なにこと おも
「何事も 思いわずらっては
ならない。ただ、事ごとに、感謝を
もって 祈りと 願いとを ささげ、
あなたがたの 求めるところを
かみ もう あ
神に 申し上げるが よい。」
(口語訳聖書、ピリピ人への手紙 4:6)

さん び き ぶん
賛美したい 気分になるまで、または 祈りが 答えられるのを見るまで、神様を
さん び ま
賛美するのを 待っていては いけません。祈りの 答えを まだ 見ていなくても、
いの こた
祈りが 答えられたと 信じて、神様を 賛美するのです。

かみさま
神様が あなたたちのために できること、そして したいと 願っておられる
かみさま さん び かみさま ちから
ことのために、神様を 賛美しましょう。そうすれば、神様の カが あなたたちを
いっぱい 満たしてくださるでしょう！

文：ディディエ・マーティンとクリスティ・S・リンチ 絵：ディディエ・マーティン

デザイン：クリスティア・コーブランド 出版：マイ・ワンダー・スタジオ

Copyright © 2012年、ファミリーインターナショナル “A Strategy Like None Other”--Japanese

<http://www.mywonderstudio.com/level-1/2012/4/18/a-strategy-like-none-other.html>